

このアンケート票は結婚されている方がご記入ください

奈良県結婚・子育て実態調査

〔結婚されている方へのご質問票〕

ご協力をお願い

このたびは調査にご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

この調査は、県民の皆さまの結婚や子どもを持つこと、子育てに対する意識や実態等を把握し、奈良県において子どもを生み育てやすい環境づくりを進める取組を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施いたします。この調査は無作為抽出により実施しておりますが、このたび、あなた様を調査対象者として選ばせていただきました。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本県の今後の施策を考えるうえで大変重要な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

ご回答いただいた内容につきましては、上記目的以外に使用することは一切なく、内容が他にもれることは絶対にありません。

どうぞ、安心してありのままをお答えいただきますよう、重ねてお願いいたします。

令和5年9月

奈良県文化・教育・くらし創造部 こども・女性局

【記入上のお願い】

- 1 この調査票は、結婚している（届出の有無にかかわらずパートナーがいる）50歳未満の方にご夫婦のことについて答えていただくためのものです。おそれいりますが、対象となられる方が自身をご記入ください。
- 2 令和5年（2023年）9月1日現在の事実について、ご記入ください。
- 3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書き込むものがあります。
- 4 回答後の調査票は同封の返信用封筒に入れ、10月8日（日）までにご投函下さい。（調査票や封筒には氏名は書かず無記名でご提出ください。）
- 5 なお、この調査の設問には、全国との調査比較や本県での経年比較を可能とするため、これらの調査と設問の文言を合わせているものがあります。そのため、一部なじみにくい表現もありますが、ご理解ください。

お問合せ先 奈良県文化・教育・くらし創造部こども・女性局女性活躍推進課
TEL:0742-27-8603

☆婚姻届の提出有無は問いませんが、便宜上女性を「妻」、男性を「夫」と記載しています。夫妻双方のことを聞く質問がありますが、夫妻のどちらか一方がご回答ください。

子育ての不安感・負担感や手助け・相談相手についてうかがいます。

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。それ以外の方は問12へお進みください。

問4 子育ての不安感や負担感などに関する以下の①～⑤の項目について、あなた自身はどのように感じていますか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 まったく そう感じる	2 どちらかと いえばそう 感じる	3 どちらかと いえばそう 感じない	4 まったく そう感じない
① 子育てに身体的・体力的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
② 子育てに心理的・精神的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
③ 子育てに金銭的・経済的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
④ パートナー（夫または妻）と一緒に子育てをしていると感じている	1	2	3	4
⑤ 子育てをしていて周囲から孤立していると感じている	1	2	3	4

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問5 以下の①～⑥の各時期において、子育てに対する不安感・負担感がどれくらいありましたか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。回答者が夫の場合、ご自身が感じたことに基づいて回答してください。また、お子さんが複数いる場合は最初のお子さんについて回答してください。

	1 とても不安	2 少し不安	3 不安はなかった
① 妊娠期	1	2	3
② 出産直前・直後	1	2	3
③ 新生児期～生後11ヶ月	1	2	3
④ 1歳	1	2	3
⑤ 2歳	1	2	3
⑥ 3歳～5歳	1	2	3

問5で①～④の各時期のいずれかに1「とても不安」または2「少し不安」と回答した方にうかがいます。

問6 不安だった時期に、①実際に助けてくれた(くれている)人、②助けてほしかった(ほしい)人は誰ですか。あてはまるもの3つ以内に○をつけてください。

①実際に助けてくれた(くれている)人

1. 夫(妻)	7. 友人
2. 妻の母親	8. 近所の人
3. 妻の父親	9. 助産師・保健師
4. 夫の母親	10. 保育士
5. 夫の父親	11. その他()
6. きょうだい等の親族	

②助けてほしかった(ほしい)人

1. 夫(妻)	7. 友人
2. 妻の母親	8. 近所の人
3. 妻の父親	9. 助産師・保健師
4. 夫の母親	10. 保育士
5. 夫の父親	11. その他()
6. きょうだい等の親族	

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問7 あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人がいますか。(○は1つ)

1. 3名以上いる	2. 1～2名いる	3. いない → 問8へ
-----------	-----------	--------------

↓

問7-1 問7で「1.」または「2.」と回答した方にうかがいます。
気軽に相談できる人は誰ですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 親や家族 2. 友人 3. 近所の人 4. 子育ての支援者 5. 認定こども園・保育所・幼稚園・児童館・学校などの先生や職員 6. 行政の相談窓口 7. 助産師・保健師 8. その他(具体的に:)

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問8 あなたは、子育てについての支援情報や制度を誰から、どこから知り得ていますか（知り得ましたか）。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 親族（親・きょうだいなど）
2. 知人、友人
3. 子育てサロンや子育てに関するサークルなどの仲間
4. 市役所・町村役場など
5. 保育所・幼稚園・認定こども園
6. 小・中学校
7. 病院・診療所などの医療機関
8. 紙、市町村の広報やパンフレット
9. テレビ、ラジオ、新聞
10. その他情報誌
11. インターネット（県・市町村のホームページ、SNSなど）
12. インターネット（県・市町村以外のホームページ、SNSなど）
13. どこで知ったかわからない
14. 支援情報や制度を知らない
15. その他（具体的に： _____）

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問9 以下のような不安や悩みがありましたか（現在ありますか）。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. しつけの仕方がわからない
2. 子どもの成長や健康への悩みや不安
3. 子育てに十分な時間がとれない
4. 子育てに関して家族の方針が合わない
5. 自分の自由な時間がない
6. 子ども連れの親子が利用しにくい場所が多い（飲食店・交通機関など）
7. 安全な遊び場がない
8. 出産や育児に費用がかかりすぎる
9. パートナー（夫または妻）が家事や育児に協力的でない
10. 安心して子どもを預けられるところがない
11. 保育所・幼稚園の行事や健康診断、予防接種などの時、仕事を休みにくい
12. 早朝や深夜などに仕事をする場合、子どもを預けるところがない
13. 悩み事の相談先がわからない
14. その他（具体的に： _____）
15. 不安や悩みは特にない

男性の育児や家事への関わりについてうかがいます。

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問10 あなた（あなたの夫は）は育児や家事を積極的にする男性だと思いますか。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 思う | 3. 思わない |
| 2. どちらかと言えばそう思う | |

お子さんをお持ちの妻にうかがいます。

問10-1 妻のみに伺います。回答者が夫の場合は回答不要です。あなたの夫の育児や家事の関わり方のイメージに近いのはどれですか。（○は1つ）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 十分関わっている | 3. あまり関わっていない |
| 2. しばしば関わっている | 4. 全く関わっていない |

問10-2 問10-1で「3. あまり関わっていない」「4. 全く関わっていない」を選んだ方にうかがいます。育児や家事に関わっていないと思う理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 仕事が忙しいから |
| 2. 関心がないから |
| 3. 育児や家事のやり方が分からないから |
| 4. あなたからやらなくてよいと言っているから |
| 5. 夫が、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから |
| 6. あなたが、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから |
| 7. 夫またはあなたの親族が、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから |
| 8. 職場での理解を得られないから |
| 9. その他 () |

お子さんをお持ちの夫にうかがいます。

問10-3 夫のみにうかがいます。回答者が妻の場合は、回答不要です。あなたの育児や家事の関わり方のイメージに近いのはどれですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 十分関わっている | 3. あまり関わっていない |
| 2. しばしば関わっている | 4. 全く関わっていない |

問10-4 問10-3で「3. あまり関わっていない」「4. 全く関わっていない」を選んだ方にうかがいます。育児や家事に関わらない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 仕事が忙しいから |
| 2. 関心がないから |
| 3. 育児や家事のやり方が分からないから |
| 4. 妻からやらなくてよいと言われているから |
| 5. あなたが、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから |
| 6. 妻が、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから |
| 7. あなたまたは妻の親族が、育児や家事は女性がするものという考えを持っているから |
| 8. 職場での理解を得られないから |
| 9. その他 () |

お子さんをお持ちの方全員にうかがいます。

問11 あなたは、ご自身の子育てについてどのようにお考えですか。あてはまるものすべてに○をつけ、最もあてはまるものに◎をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 明るく楽しい家庭生活が送れる |
| 2. 精神的な安らぎがある |
| 3. 日々の生活に活力が生まれる |
| 4. 自分自身が成長できる |
| 5. 社会的な信用が得られる |
| 6. 老後の生活が安心できる |
| 7. 子どもの成長が楽しみ |
| 8. 子どもの関係で人の輪が広がる |
| 9. 育児がうまくできるか不安 |
| 10. 親としての責任が不安 |
| 11. 自由に使えるお金が制約される |
| 12. 自由に使える時間が制約される |
| 13. 子どもの親同士の付き合いや人間関係がわずらわしい |
| 14. 子どもの成長が不安 |
| 15. 経済的な負担が大きくなる |
| 16. 家事・育児の負担が大きくなる |
| 17. 周囲の理解・協力が得られにくい |
| 18. その他(具体的に) () |

子どもを持つことについてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問12 あなた方ご夫婦にとって、理想的な子どもの数は何人ですか。(○は1つ)

理想とする子どもの数 (a)				
0. 子どもはいらない → 問16へ				
1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上 () 人

問12-1 理想的な子どもの数を1人以上とお考えになる理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由に◎をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 結婚して子どもを持つことは自然なことだから 2. 子どもを持つことで周囲から認められるから 3. 子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから 4. 子どもは老後の支えになるから 5. 子どもは将来の社会の支えになるから 6. 子どもは夫婦関係を安定させるから 7. 好きな人の子どもを持ちたいから 8. 妻(または夫)や親などの周囲が望むから 9. その他(具体的に:)
--

問12で理想的な子どもの数を1人以上と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問16へお進みください。

問13 あなた方ご夫婦の今後のお子さんの予定についておたずねします。①今後のお子さんの予定数と②希望の時期について、また、③今後の予定も含めて全部で何人のお子さんを持つおつもりかを、あてはまる番号に○をつけてください。

① 今後のお子さんの予定 (現在妊娠中のお子さんも含めて)									
0. (もう) 生むつもりはない → ③へ									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">1. (あと) 1人生むつもり</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle; text-align: center;">→</td> <td style="padding: 5px;">1. できるだけ早く</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2. (あと) 2人生むつもり</td> <td style="padding: 5px;">2. しばらく間をおいてから</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">3. (あと) 3人生むつもり</td> <td style="padding: 5px;">3. 特に考えていない</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">4. (あと) 4人以上生むつもり</td> <td style="padding: 5px;">4. 現在妊娠中</td> </tr> </tbody> </table>	1. (あと) 1人生むつもり	→	1. できるだけ早く	2. (あと) 2人生むつもり	2. しばらく間をおいてから	3. (あと) 3人生むつもり	3. 特に考えていない	4. (あと) 4人以上生むつもり	4. 現在妊娠中
1. (あと) 1人生むつもり	→		1. できるだけ早く						
2. (あと) 2人生むつもり			2. しばらく間をおいてから						
3. (あと) 3人生むつもり			3. 特に考えていない						
4. (あと) 4人以上生むつもり		4. 現在妊娠中							



③ 今後の予定も含めて全部で何人のお子さんを持つおつもりですか。(b)			
0. 子どもは持たない	1. 1人	2. 2人	3. 3人
4. 4人	5. 5人以上 () 人		

問12と同13で「持つつもりの子どもの数（b）」が「理想とする子どもの数（a）」より少ない方にうかがいます。それ以外の方は、問17へお進みください。

問14 持つつもりの子どもの数が理想とする子どもの数より少ない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由に◎をつけてください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 家が狭いから
3. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
6. 高齢で生むのはいやだから
7. これ以上、育児の心理的、肉体的不安に耐えられないから
8. 健康上の理由から
9. 欲しいけれどもできないから
10. パートナーの家事・育児への協力が得られないから
11. パートナーが望まないから
12. 末子がパートナーの定年退職までに成人してほしいから
13. その他（具体的に： _____）

問14で「1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから」を選択した方にうかがいます。それ以外の方は、問17へお進みください。

問15 子育てや教育にお金がかかりすぎると考える要因について、下の理由のうちあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 出産にかかる費用
2. 衣食住にかかる費用
3. 医療にかかる費用
4. 子育てサービス（一時預かり・ベビーシッターなど）にかかる費用
5. 塾や習い事にかかる費用
6. 保育所・認定こども園・幼稚園などにかかる費用
7. 小学校・中学校教育にかかる費用
8. 高等学校教育にかかる費用
9. 大学教育にかかる費用
10. その他（具体的に： _____）

問12で「子どもはいる」と○を付けた方にうかがいます。

問16 子どもはいると考える要因について、下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 子どもが好きではないから | 9. 健康上の理由から |
| 2. 出産に対して不安があるから | 10. 子育ては女性への負担が大きいためから |
| 3. 子育てに対して不安があるから | 11. 家が狭いから |
| 4. 経済的に負担が大きいためから | 12. その他 |
| 5. 子どもに対する責任を負いたくないから | （具体的に： _____） |
| 6. 仕事と子育ての両立が難しいから | |
| 7. 自分の時間や生活を大切にしたいから | |
| 8. 子どもを育てるのに社会環境が望ましくないから | |

子育て支援策についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問17 奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思いますか。①あてはまる番号に○をつけ、②③その理由について、あなたが感じている奈良県のイメージにあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>① 奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思いますか</p> <p>1. はい</p> <p>2. いいえ</p>		② 「1. はい」の理由
		<p>1. 買物など日常の生活環境が整っているから</p> <p>2. 通勤・通学に便利だから</p> <p>3. 教育環境が充実しているから</p> <p>4. 医療が充実しているから</p> <p>5. 家賃など住居費が安いから</p> <p>6. 治安を守るための対策が十分だから</p> <p>7. 子育て支援サービスが充実しているから</p> <p>8. 福祉サービスが充実しているから</p> <p>9. 緑が多いなど自然環境がよいから</p> <p>10. 地域のつながりを感じるから</p> <p>11. その他（具体的に）</p>
		③ 「2. いいえ」の理由
		<p>1. 買物など日常の生活環境が整っていないから</p> <p>2. 通勤・通学に不便だから</p> <p>3. 教育環境が充実していないから</p> <p>4. 医療が充実していないから</p> <p>5. 家賃など住居費が高いから</p> <p>6. 治安を守るための対策が不十分だから</p> <p>7. 子育て支援サービスが充実していないから</p> <p>8. 福祉サービスが充実していないから</p> <p>9. 緑が少ないなど自然環境がよくないから</p> <p>10. 地域のつながりを感じられないから</p> <p>11. その他（具体的に）</p>

すべての方にうかがいます。

問18 父親も育児休暇・休業を取った方がいいと思いますか。（○は1つ）

<p>1. 思う</p> <p>2. 思わない</p>	3. どちらとも言えない
-----------------------------	--------------

問18-1 問18で「1. 思う」を選んだ方にうかがいます。父親の育児休暇・休業の取得期間はどれくらい必要だと思いますか。（○は1つ）

<p>1. 1週間以内</p> <p>2. 2週間程度</p> <p>3. 1ヶ月程度</p>	<p>4. 3ヶ月程度</p> <p>5. 半年程度</p> <p>6. 1年以上</p>
---	---

問18で「2. 思わない」「3. どちらとも言えない」を選んだ方にうかがいます。

問18-2 問18で「2. 思わない」「3. どちらとも言えない」を選んだ方にうかがいます。その理由は何ですか。(○は1つ)

1. 育児の負担軽減につながらない
2. 収入が減り、経済的負担が大きくなる
3. 男性が育児休業をとることに対する職場の理解が乏しいから
4. 女性が育児をするものだと考えているから
5. その他()

現在働いている方にうかがいます。

問19 あなたの職場は、男性が結婚、出産、子育て（育休等）と仕事との両立ができる職場ですか。

1. はい
 2. いいえ
 3. どちらとも言えない
- (理由:)

すべての方にうかがいます。

問20 男性が育児休業を取得しやすくするためには何が必要だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 職場の理解を増進し、取得できる雰囲気醸成すること
2. 職場における育休取得率の目標設定に関する制度
3. 育休取得者以外の職場メンバーのモチベーションを向上させる制度（例えば、周囲の職員への手当支給や業績評価への反映など）
4. 男性の育児参画促進に関する啓発（行政や民間組織などから熱心へ発信）
5. 育児休暇・休業中の給与を維持する制度
6. 女性の給与等処遇の改善
7. 代替職員に関する支援制度の創設・拡充
8. 同僚職員への負担軽減
9. その他()

すべての方にうかがいます。

問21 奈良県で子育てをするにあたり、下記問22の①～⑭の各項目について、最重要だと思うものを1つ、次に重要だと思うものを2つ選んで記入して下さい。

最重要と 思う番号		次に重要と 思う番号		
--------------	--	---------------	--	--

お子さんをお持ちの方にうかがいます。

問22 奈良県で子育てをするにあたり、次の①～⑭の各項目について、どれくらいの「満足度」を感じていますか。各項目それぞれの「満足度」について、あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

	満足度			
	4 十分満 たさ れ て い る	3 だ い じ ょう な り に 満 た さ れ て い る	2 だ い じ ょう な り に 満 た さ れ て い な い	1 ほ と ん ど 満 た さ れ て い な い
① 子育てにかかる経済的支援	4	3	2	1
② 保育所等の保育サービスの充実	4	3	2	1
③ 親子の仲間づくり	4	3	2	1
④ 気軽に相談ができる場所づくり	4	3	2	1
⑤ 男性の育児休業・休暇取得の推進	4	3	2	1
⑥ 働き方改革の推進・ワークライフバランスの向上	4	3	2	1
⑦ 出産・子育て後、再就職を希望する者に対する支援	4	3	2	1
⑧ 子育てしやすい住宅施策	4	3	2	1
⑨ 地域の遊び場の充実	4	3	2	1
⑩ 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業	4	3	2	1
⑪ 子育てについて相談できる地域サポーターの存在	4	3	2	1
⑫ 所得の向上	4	3	2	1
⑬ 子どもに対する医療制度の充実	4	3	2	1
⑭ 産後ケアに関する制度の拡充	4	3	2	1

少子化対策についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問23 希望する人数の子どもを生み育てられるようにするために、以下の1～12のうち、何が重要だと思いますか。最重要だと思うものを1つ、次に重要だと思うものを2つ選んで記入してください。

1. 学生の結婚観・家庭観などライフプランの早期醸成
2. 結婚を希望する方に対するマッチング支援
3. 結婚や子育てに関する悩みを相談できる身近なサポーターの養成
4. 新婚世帯への住居や生活費の支援
5. 不妊治療に関する制度（休暇制度、職場の理解増進、治療費）への支援
6. 妊娠から出産までの費用の軽減・無償化
7. 授乳室やおそびの場の整備など子育てしやすいまちづくり
8. 子育てに関する悩みを相談できる場（SNS含む）の充実
9. 産後ケアの強化・拡充
10. 男性育休やワークライフバランスの促進
11. 保育士の確保などによる保育サービスの充実
12. その他（具体的に：_____）

最重要と 思う番号	
--------------	--

次に重要と 思う番号		
---------------	--	--

お子さんをお持ちの方にかがいます。

問24 あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間、子育てに関する各制度や施設を利用しましたか。(〇はあてはまるものすべて)

	利用した制度や施設															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
おたずねのお子さん	産前・産後休暇制度	育児休業制度(妻)	育児休業制度(夫)	育児時間制度・短時間勤務制度(妻)	育児時間制度・短時間勤務制度(夫)	認可保育所(特例保育事業を含む)	認定こども園(保育所と幼稚園が一体化した施設)	小規模保育事業	家庭的保育事業	保育所・幼稚園等の一時預かり	事業所内保育事業・企業主導型保育事業	認可外保育施設(託児所・ベビーホテル)など	民間のベビーシッター	ファミリーサポートセンター(会員の育児の相互援助活動)	地域の子育て支援拠点(親子の交流や育児相談をする場)	どれも利用しなかった
	〇はあてはまるものすべて															
第1子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
第2子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
第3子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

問 24-1 実際に利用してみたい(利用したかった)各制度や施設はどれですか。上記問 24 の 1~15 からあてはまるものすべての番号を選んでください。

すべての方にかがいます。

問25 あなたのお住まいの地域を記入してください。(市町村名)

市・町・村

すべての方にかがいます。(夫婦双方のことを回答してください)

問 26 あなた方ご夫婦のうち、①回答される方に○をつけていただき、ご夫婦双方の②出生年月、③結婚生活を始めた年月および④初再婚の別について、下線に数字を記入、またはあてはまる番号に○をつけてください。

夫婦	① 回答者	② 出生年月	③ 結婚生活を始めた年月	④ 初再婚の別
夫	<input type="radio"/>	(西暦) _____ 年 _____ 月	(西暦) _____ 年 _____ 月	1. 初婚 2. 再婚
妻	<input type="radio"/>	(西暦) _____ 年 _____ 月		1. 初婚 2. 再婚

すべての方にかがいます。

問 27 あなたが現在一緒に住んでいる人すべてについて、あてはまる番号すべてに○をつけ、() 内に人数を記入してください。

1. 夫または妻	5. 妻の母
2. 夫の父	6. 子ども (_____) 人
3. 夫の母	7. その他 (_____) 人
4. 妻の父	(具体的に: _____)

お子さんをお持ちの方にかがいます。それ以外の方は、問29へお進みください。

問28 あなた方ご夫婦のお子さん(成人を含む)は現在何人ですか。下記に人数をご記入ください。

全部で (_____) 人

問28-1 あなた方ご夫婦のお子さんの誕生の時期を記入してください。里帰り出産をした場合は(県内外は問いません)中央欄に○をつけ、里帰り期間(産後)についてあてはまるものに○をつけてください。(第5子までの記入で結構です)

		里帰り出産	里帰り期間(産後)
第1子	(西暦) _____ 年 _____ 月	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第2子	(西暦) _____ 年 _____ 月	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第3子	(西暦) _____ 年 _____ 月	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第4子	(西暦) _____ 年 _____ 月	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超
第5子	(西暦) _____ 年 _____ 月	<input type="radio"/>	1. 1ヶ月未満 2. 1～2ヶ月 3. 2ヶ月超

ご夫婦のお仕事についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。(夫婦双方のことを回答ください)

問 29 あなた方ご夫婦のいろいろな時期のお仕事についておたずねします。下の a～h の各時期におけるご夫婦双方の①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について回答欄のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

対象者	対象の時期	① おつとめの状況 番1	② 職 種
		1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営業主 5 家族世帯者・内職 6 無職・家事 7 学生	1 主として農林漁業 2 農林漁業以外の自営業 3 専門職 4 管理職 5 事務職 6 販売・サービス職 7 工場などの現場労働
		a～hのすべてについて、1～7のあてはまる番号に○をつける。1～3に○をつけたときは右の欄に記入。	
夫	a. 最後に学校を卒業した直後※2	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
	b. 現在の結婚を決めたとき	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
	c. 結婚直後	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
	d. 現在	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
妻	e. 最後に学校を卒業した直後※2	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
	f. 現在の結婚を決めたとき	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
	g. 結婚直後	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
	h. 現在	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7

※1 産休・育児休業中の場合は、休業前の状況に○をつけてください。

※2 在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

対象者	対象の時期	③ おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)	④ 通勤時間(片道)
		1 100人未満 2 100～299人 3 300人以上 4 官公庁	1 20分以内 2 1時間以内 3 1時間半以内 4 1時間半超
		③で1～3に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。	
夫	a. 最後に学校を卒業した直後※3	1 2 3 4	1 2 3 4
	b. 現在の結婚を決めたとき	1 2 3 4	1 2 3 4
	c. 結婚直後	1 2 3 4	1 2 3 4
	d. 現在	1 2 3 4	1 2 3 4
妻	e. 最後に学校を卒業した直後※3	1 2 3 4	1 2 3 4
	f. 現在の結婚を決めたとき	1 2 3 4	1 2 3 4
	g. 結婚直後	1 2 3 4	1 2 3 4
	h. 現在	1 2 3 4	1 2 3 4

※3 在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

お子さんをお持ちの方いらっしゃいますか。

問29-1 あなたご夫婦がお子さんをお持ちになったときの妻（妻は自分の状況、夫は妻の状況を回答）のお仕事についておたずねします。下の a~f の各時期における①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

対象者	対象の時期	① おつとめの状況 ※1							② 職 種						
		1 正社員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 自営業主	5 家族従業員・内職	6 無職・家事	7 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働
		a~fの状況するすべてについて、1~7のあてはまる番号に○をつける。1つに○をつけるときは右の欄に書く。							①と同様に○をつける。あてはまる番号に○をつける。						
第1子を生んだ方	a. 第1子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	b. 第1子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
第2子を生んだ方	c. 第2子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	d. 第2子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
第3子を生んだ方	e. 第3子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	f. 第3子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

※1 商休・育児休業中の場合は、就業と見なします。休業前の状況に○をつけてください。

*お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人目までの記入で結構です。

対象者	対象の時期	③ おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)				④ 通勤時間(片道)			
		1 1 99 人	2 100 ~ 299 人	3 300 人 以上	4 官公庁	1 30 分 以内	2 1 時 間 以内	3 1 時 間 半 以内	4 1 時 間 半 超
		a~fの状況するすべてについて、1~4のあてはまる番号に○をつける。				③と同様に○をつける。あてはまる番号に○をつける。			
第1子を生んだ方	a. 第1子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	b. 第1子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
第2子を生んだ方	c. 第2子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	d. 第2子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
第3子を生んだ方	e. 第3子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	f. 第3子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4

*お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人目までの記入で結構です。

現在夫婦どちらか、または両方がお仕事をもちの方になります（夫婦双方のことを回答ください）。それ以外の方は問31へお進みください。

問30 あなた方ご夫婦の現在のお仕事について、次の①～④までの項目に、該当する数字を記入し、あてはまる番号に○をつけてください。

	夫のお仕事について (現在仕事に就いている場合のみ記入)	妻のお仕事について (現在仕事に就いている場合のみ記入)
① 1週間の平均的な労働時間 (残業時間も含む)	週あたり平均 _____ 時間	週あたり平均 _____ 時間
② 年間の収入 (税込み)	1. 300万円未満 2. 300～400万円未満 3. 400～600万円未満 4. 600万円以上	1. 300万円未満 2. 300～400万円未満 3. 400～600万円未満 4. 600万円以上
③ 平均的な帰宅時刻	_____ 時 _____ 分頃	_____ 時 _____ 分頃
④ 通勤時間(片道)	_____ 時間 _____ 分程度	_____ 時間 _____ 分程度

妻が現在お仕事をもちでないご夫婦についてうかがいます。(妻は自分の状況、夫は妻の状況をわかる範囲で回答)

問31 あなた(あなたの妻)は、今後就労を希望されていますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 希望している(すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい) |
| 2. 希望している(1年より先で、就労したい) |
| 3. 希望していない → 問31-3へ |

問31-1～問31-2は問31で「1」または「2」と回答した方になります。「3」を回答された方は問31-3へお進みください。妻は自分の考えを、夫は妻がどのように考えているかわかる範囲でお答えください。

→ 問31-1 どのような雇用形態なら就労しようと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 正規職員	5. 内職
2. パート・アルバイト	6. その他()
3. 派遣・嘱託・契約社員	
4. 自営業主・家族従業員	

問31-2 希望される勤務地はどちらですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 自宅	3. 奈良県内(居住していない市町村)
2. 居住市町村(自宅外)	4. 奈良県外

問31-3～問31-4は問31で回答したすべての方にかがいます。

問31-3 あなた（あなたの妻）について、現在就労していない理由または今後就労を希望しない理由は何ですか。次の中から最大の理由、第二の理由、第三の理由をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

就労をしていない理由または希望しない理由	
1.	自宅に近い勤め先が見つからない
2.	希望する仕事内容が見つからない
3.	希望の給料に合う勤め先が見つからない
4.	希望の勤務時間に合う勤め先が見つからない
5.	希望の雇用形態に合う勤め先が見つからない
6.	趣味など仕事以外にやりたいことがある
7.	健康上の理由
8.	周囲に子育てに専念するよう求められるから
9.	経済的に働く必要がない
10.	子育ての負担が大きい
11.	安心して子どもを預けられるところがない
12.	家事の負担が大きい
13.	親や家族の介護・看護
14.	働きたくない
15.	子育てに専念したい
16.	その他（具体的に： _____)
17.	特に理由はない

回答欄		
最大の理由	第二の理由	第三の理由

問31-4 今後どのような条件が整えば就労しようと思えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1.	保育所などの保育サービスが利用できること	
2.	放課後児童クラブが利用できること	
3.	短時間勤務ができる仕事があること	
4.	テレワークなどで柔軟に勤務することができる仕事があること	
5.	子どもの看護・授業参観・急病などの際に休暇を取りやすい職場であること	
6.	自分の知識・能力に合う仕事があること	
7.	自分の知識・能力を高めることができること	
8.	パートナーの理解・協力を得られること	
9.	親の理解・協力を得られること	
10.	どのような条件が整っても、就労しようと思わない	
11.	その他（具体的に： _____)	

本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化などにつきまして、ご意見などがございましたら、下記の欄にどのようなことでもご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

回答後の調査票は同封の返信用封筒に入れ、

10月8日（日）までにご投函下さい。

（調査票や封筒には氏名は書かず無記名でご提出ください。）

お問合せ先 奈良県文化・教育・くらし創造部こども・女性局女性活躍推進課
TEL-0742-27-8603